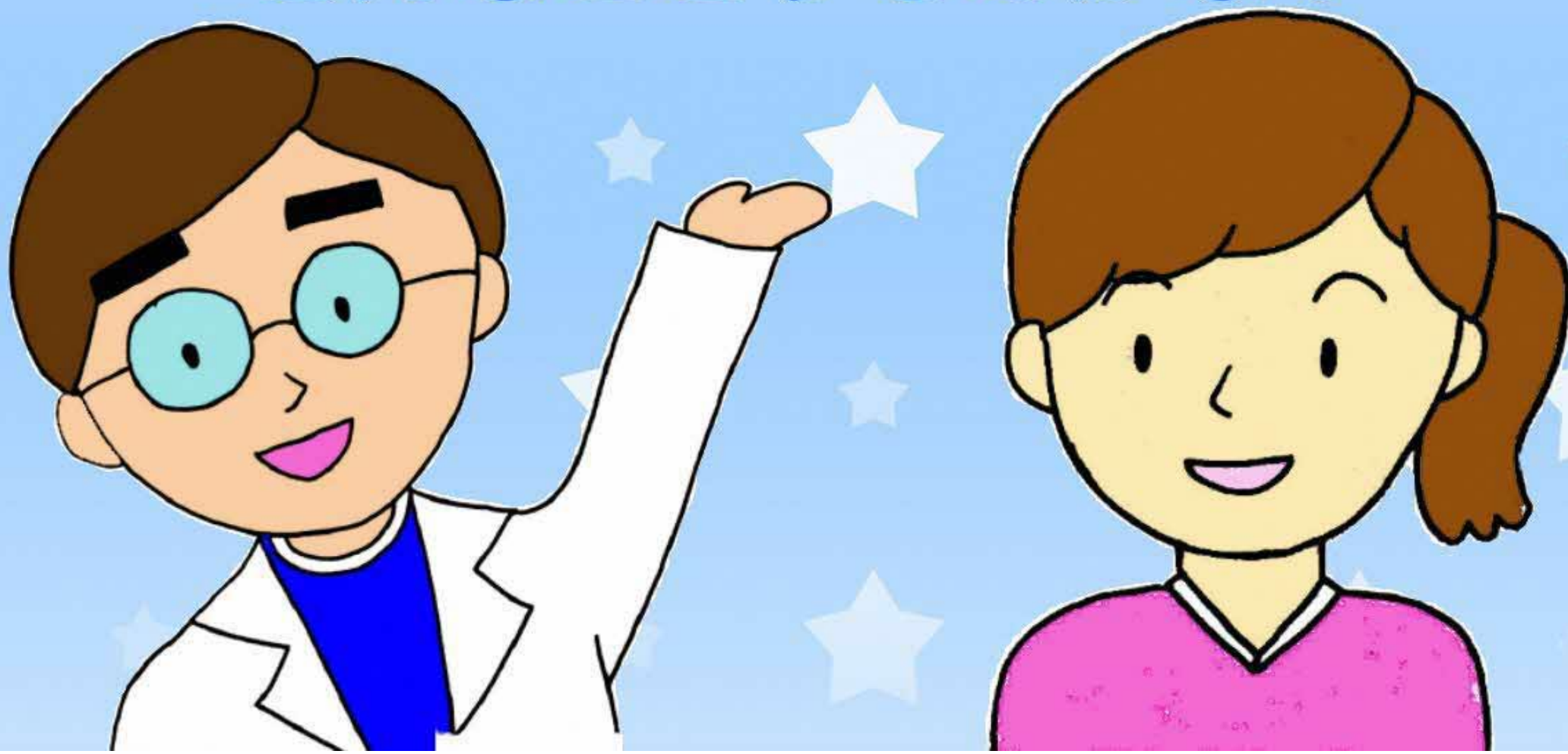
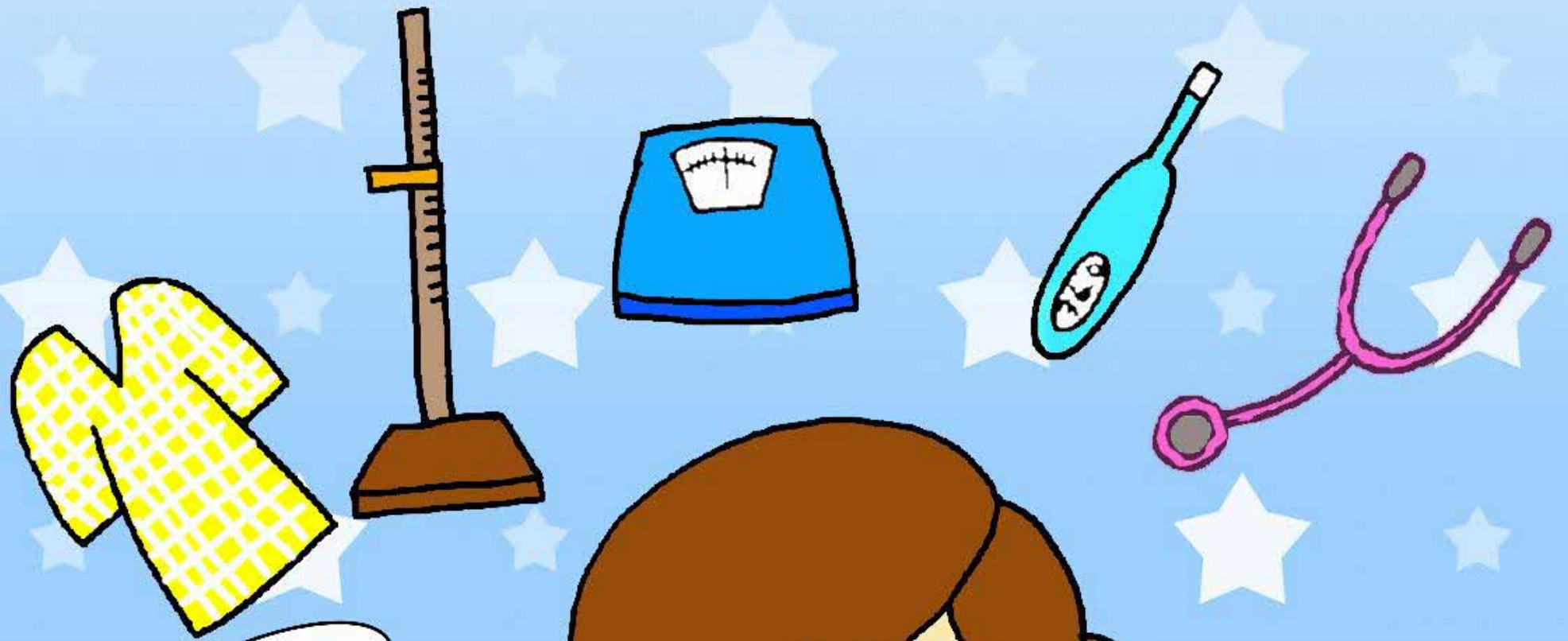


びでお えふゆーでいー

V-FUD けんさ

どんなことするのか？





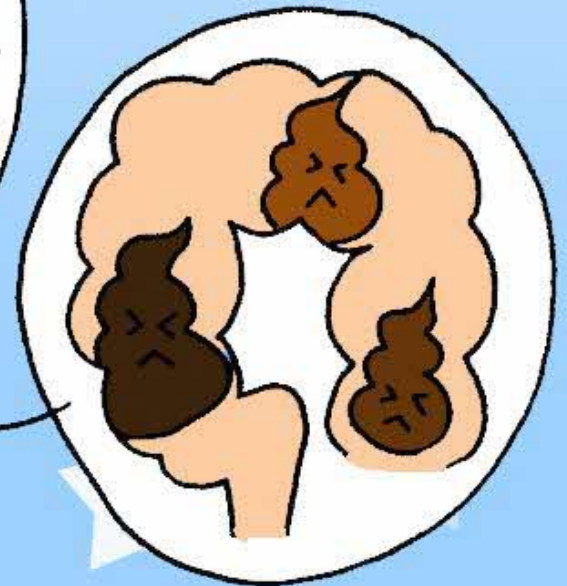
こんにちは!
ゆうくん

きいろいふくに
おきがえしてね
しんちょうたいじゅう
おねつをはかるよ

うんちがたまっていると
おしっこのとおりみちが
よくみえないから
かんちょうをするよ
おなかがごろごろするけど
うんちがでたら
いたくなくなるよ！



ばいきんを やっつける
ざやくを することもあるよ！



かんちょうをするときは
1 2 3 ふうーって いきをはくと
ちからがぬけて じょうずにできるよ！



けんさちゅうは
ないても
はずかしくないよ！

ここが けんさのおへやだよ！
うちのひとは おへやのそとで
おうえんしているよ！

けんさのおへやには
おおきなめらや
きかいがあるけど
こわいものはないよ！

おしりと あしに しーるを はるよ！



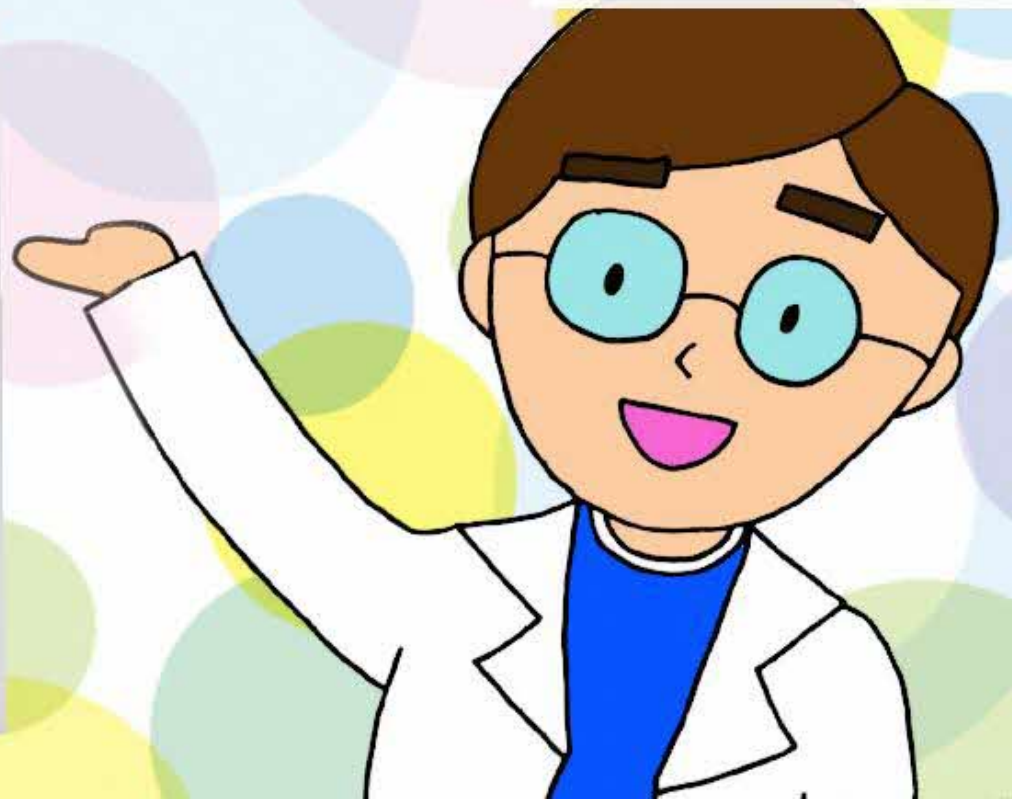
けんさでつかうものだよ！



おしりのあなに
ふうせんを いれるよ！



おしっこのでくちから
くだを いれるよ！



おしっこの でぐちから
くだをいれるとき ばいきんが
はいらないように しょうどくをするよ
ちょっとつめたいよ！

いたいのをへらす ぜりーを
おちんちんの あなから いれるよ！



くだをいれるときせんせいが
「いれるよ」とおしえてくれるよ！
うごくとおぶないし
いたくなっちゃうから
じーっとうごかないでね！

1・2・3
ふうー

「1・2・3 ふうー」と
ゆっくりいきをして
からだのちからをぬくと
いたくないし
くだがはいりやすいよ！

1・2・3
ふうー





おおきなかめらで
みているから
けんさちゅうは
うごかないでね！

ゆーちゅーぶや
DVDをみていてね！

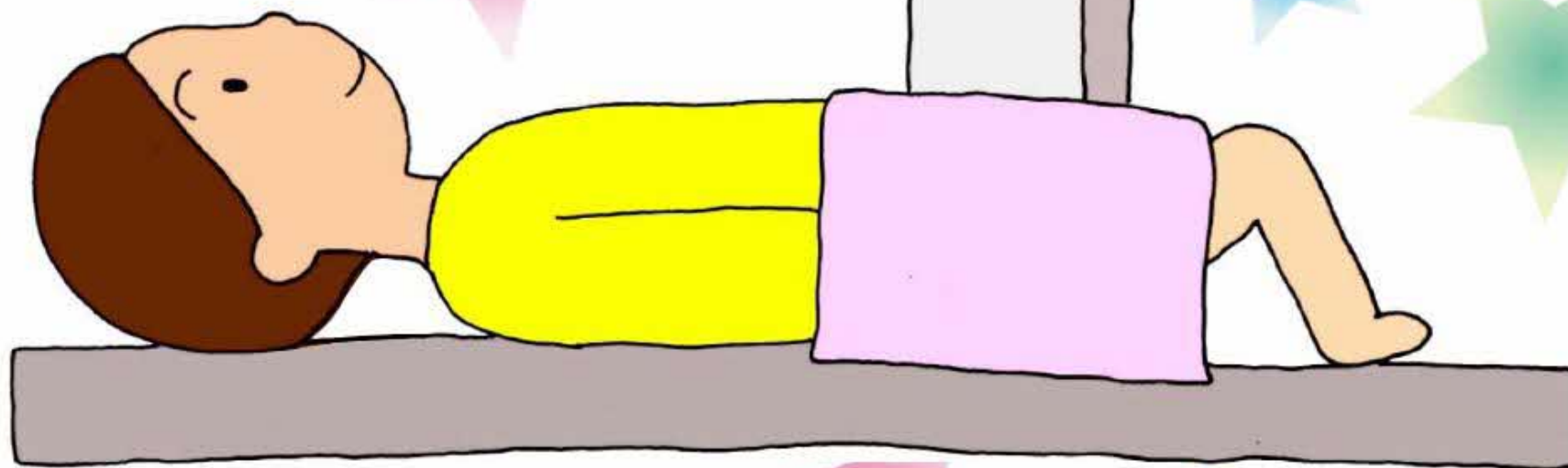
こまったことがあったら
かんごしさんに
おしえてね！

おしっこがしたくなったら
おしえてね！
おしっこのくだが
はいったまま
おしっこするところを
さつえいするよ！

①②③の どれで
おしっこが
できるかな？

おうちで おしっこをする
れんしゅうを
してきてね！

①ねたまま おむつに
おしっこをする





きかいを たてにして
②まるいいすにすわるか
③きかいのまえに たって
おしっこをする

おしっこするところが
さつえいできたら
けんさは おわりだよ！
がんばったね！
おうちのひとが
まってるおへやにもどろう！

こどもっくるスタッフより

検査を受けるお子さんのお父さん、お母さんへ

心の準備が大切です

病院でどんなことをするのか知らないと、子どもは必要以上の緊張や不安が強くなってしまいます。

何するの？

痛いの？



知らないお医者さん

看護師さん

緊張 不安

赤ちゃんのころから繰り返し検査を受けていても、

年齢によって知りたいと思うこと、

嫌だなと感じることは変わってきます。

眠るお薬を使用する、しないなど方法が異なることで、

同じ検査でも子どもの感じかたは変わります。

正しい検査結果を得るためには、お子さんにきちんと説明し

協力してもらうことが必要です。

そのためにどのような検査なのか説明し、

心の準備をすることが大切です。



うそをつかないこと（痛くない、注射をするかも）や、

内緒にしないことがとても大切です。

お子さんが知りたいことを説明してあげてください

Q：浣腸をするときは痛いの？

A：お薬を入れるときは、口からふーっと息を吐いて、体の力を抜くと楽にできます。はじめはお腹がごろごろしますが、ウンチが出たらお腹は痛くなくなります。

Q：カテーテルは痛いの？

A：カテーテルを入れるときは口からふーっと息を吐いて、体の力を抜くと上手に入れます。入れるときは危ないから動かないでください。カテーテルが入った後は痛くないです。

Q：検査中お父さん、お母さんはどこにいるの？

A：基本的にお父さん、お母さんは検査室に入れません。検査中はリラックスできるようにDVDが観られます。好きなDVDを持ってくるください。検査中困ったこと、心配なことがあったらお医者さんや看護師さんに教えてください。

Q：検査はどれくらい時間がかかるの？

A：検査にかかる時間は30分～1時間以上かかることもあります。検査中飽きてしまわないように複数枚DVDを持ってくるでも良いです。



Q：注射や点滴はするの？

A：この検査のみの場合は、採血・点滴などの注射は予定していません。

お家での練習も効果的です

オムツを卒業したお子さんは、検査の時にオムツで排尿することが難しいです。「カップにおしっこをする」「横になったままオムツにおしっこをする」など練習が効果的です。

カテーテルを入れる時、浣腸をする時にお腹に力が入っていると痛みが強くなります。「息をふーっと吐いて体の力を抜く」練習が効果的です。



頑張るお子さんを応援し褒めてあげてください

嫌がったり泣いてしまったりしても、頑張っているお子さんを応援し、褒めてあげてください。検査後の楽しみや小さなご褒美などをお子さんと相談しておくことも、頑張る力につながります！

